



第9回ヒルクライムロードレース&個人タイムトライアル 全日本実業団個人タイムトライアル選手権大会 (つがいけサイクル2005と併催)

実施要項

(主 旨)ロードレースの国際化に対応し、実業団登録競技者の登坂脚力の強化並びにレベルの向上を図り、世界に挑戦する競技者の育成のため個人TTを実施する。

- 主 催 つがいけサイクル実行委員会
共 催 全日本実業団自転車競技連盟 中日新聞社
協 力 財団法人日本サイクリング協会
主 管 梅池高原観光協会
後 援 小谷村観光連盟 小谷村教育委員会 小谷村体育協会 小谷村公民館 梅池スキー学校 梅池観光委員会
梅池ゴンドラリフト株式会社
協 賛 北陸ココロラボトリング株式会社 サッポロビール株式会社
JA大北:大北農業協同組合 (順不同)

1、実施期日 平成17年6月11日(土)受付 12日(日)レース

2、実施場所 長野県北安曇郡小谷村 梅池高原 特設コース

コース [予選・集団スタート]

JR大系線「白馬大池駅前、国道を渡った梅池高原方面の道路を100m登った箇所
全長17.1Km 標高差1,200m、平均勾配7% 最大勾配10%

[決勝]

梅池高原ゴンドラ中間駅前登山道入り口～ロープウェイ梅池自然園駅駐車場 全長11.7Km

(標高差875m、平均勾配7.5%、最大勾配9.0%)

3、競技種目 ヒルクライム(予選)集団レース (午前9時スタート)

距離17.1Km(各自の走破タイム計時)

予選は各組合わせてタイム順に100名決勝へ

個人タイムトライアルロードレース(13時スタート)

距離11.7Km(標高差875m)30秒間隔最後10名1分間隔

スタート地点 ゴンドラ中間駅前登山道入り口

4、参加資格 (1) 平成17年度(財)日本自転車競技連盟加盟団体の所属競技者で登録を完了したもの。(JCF及びUCIライセンス所持者)

この大会は、実業団カテゴリー区分なしとする。

(2) 学生自転車競技連盟登録の競技者は所属している大学がチームとして実業団自転車競技連盟に登録した者。

(3) 高体連所属学校の競技者は、競技者自身が高体連へ登録していなければ差し支えない。

5、競技日程 1日目 6月11日(土) 13:00～16:30 選手受付 梅池体育館(参加記念品、セクショ、計測チップ、フレームNOプレート受取)

17:00迄 コース試走 *安全を第一に注意して走行のこと。

当日受付は原則受付ない。

やむを得ず当日になる場合は6月9日までに実業団事務局(FAX03-3588-1755)に事前連絡のこと。11日は現地に役員が詰めているので携帯(090-4370-1482)川崎まで連絡のこと。

2日目 6月12日(日) 7:30～8:00 受付 梅池体育館前 時間厳守

7:30～8:30 出走サイン スタート地点

8:40 開会宣言 スタート地点 指名された選手は必ず集合のこと。

9:00～10:30 予選開始 各組3分間隔スタート

13:00～14:45 決勝スタート実業団個人TT

15:20 表彰式 梅池体育館

(1)集団の部(予選の部各組合わせてタイム順6位まで)

(2)個人TTの部(決勝の部6位まで)

6、参加条件 参加者は、交通費、宿泊費、飲食費各自負担とする。

7、宿泊問合せ 〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村梅池高原

申 込 梅池高原観光協会 Tel 0261-83-2515(8:30～17:00)

1泊2食6,000円～、素泊まり3,500～

(宿泊場所の紹介は行いが申し込みは各自で行って下さい)

- 8、競技規則 本大会は(財)日本自転車競技連盟の規則及び大会特別規則により実施する。
- 9、競技方法 (1) 予選(集団スタート)は、各組合わせてゴール到着タイム順位により上位100名を決定、個人タイムトライアル決勝進出できる。
各組合わせた上位6位までの選手は予選の表彰とする。
- (2) 決勝は下位のタイム順に30秒間隔で個人スタートとする。上位タイム10名は1分間隔のスタートとする。
* 予選実業団スタート位置は、申込み順が優先されます。先頭競技者がゴールして10分以上遅れた競技者は途中で走行を中止させる。
- (3) 検車は行わないので各自の責任で整備すること。
- (4) 器材補給は、安全を確かめいづれの場所で行ってもよい。(主催者よりの随行車両は付かない)
- (5) 個人TT順位決定の方法
集団レースタイムと決勝個人TTのタイムの合計で本年度の優勝者を決定する。
- (6) 午前の集団スタート(予選)はゴール次第、梅の森駅まで自転車で行き、そこからゴンドラに乗り下山して下さい。
注:一般のレース競技者と衝突を避けるため、梅の森駅から下への自転車乗車下山は厳禁。違反者はリザルトから削除します。
ゴンドラの乗車、下りは選手に限り無料です。
注:但し午後の個人TT(決勝)は昨年同様乗車して下山となりますチームカーは中間駅(スタート地点)にて待機のこと。
注:本年は他の大会へ出場のため、本大会に出場できない選手への特別ポイント付けは原則ありません。
- 10、実業団ポイント 予選集団スタート種目には参加点以外のポイントは付かない。
決勝個人タイムトライアルには規定のポイントを付与する。
(カテゴリー区分無しのため全員対象とし、BR-1のCランクのポイントとする)
- 11、表 彰
- | | | |
|-----------|------|-----------|
| 予選集団競技 | 1～6位 | 賞品 |
| 決勝個人TT選手権 | 1～3位 | メダル、賞状、賞品 |
| | 4～6位 | 賞状、賞品 |
- 12、申込方法 (1) 今年より実業団の「スポーツエントリー」によるシステムのみより、大会出場申込を受け付ける。
実業団登録している男子選手のみ出場可。
参加申込を入力し、且つ参加料を納入した時点「申込完了」とし、その申込完了順がレース出走順となるので、十分に期日等に注意して申込をすること。
- (2) **締切日 平成17年5月17日(月)**
- (3) 参加選手数 300名 前後予定
- (4) 参加料は1人につき5,000円
- (5) 申込時注意事項
スポーツエントリーのシステム以外での申し込みは受け付けない。
一旦納入した参加料は、理由の如何を問わず返却しない。
- 13、参加留意 (1) 競技中に負傷疾病に付いての応急手当については、主催者が行うが、その後の処置は、本人の責任で行うこと。
- (2) 健康保険証所持する者は、当日必ず持参すること。
- (3) 平成17年度の“ライセンス”を必ず持参し、受付に提示のこと。
ライセンスと引き換えに計測チップ、フレームナンバーを渡します。
レース終了次第チップ及びフレームナンバープレートを返却願います。
(決勝進出者は決勝終了後)返却と引替えにライセンスを返却します。
(計測チップ紛失は5000円を頂きますので必ず返却を)
- (4) 異議の申立は、競技終了後15分以内、成績の異議は発表後30分以内に競技役員まで申し出ること。
審議の結果についての異議は一切認めない。
- (5) 監督会議は行わないのでこの要項をよく読んでおくこと。
変更、追加連絡事項は、当日コミュニケで発表するので注意!
- (6) フィニッシュ地点までの荷物車を用意するので、預ける者は荷札等に氏名を書いてレース開始前に渡すこと。
- (7) 現地連絡(6/11～12) 090-4370-1482 連盟 川崎まで
- 14、問い合わせ 全日本実業団自転車競技連盟 宛 TEL 03(3588)1755
Eメールアドレス jbcf@sportsentry.ne.jp